

【誤】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」25 ページ

II 調査結果の概要

【労働者調査】

1 労使コミュニケーション全般に関する事項

(1) 労使コミュニケーションの良好度

事業所での労使コミュニケーションがどの程度良好であるかについて労働者の認識をみると「良い」60.5% (同 55.3%)、「どちらともいえない」28.6% (同 33.3%)、「悪い」9.6% (同 11.3%) となっており、良好度指数 (『良い』－『悪い』) でみると、50.9ポイント (同 44.0ポイント) となっている (第14表)。

第14表 労使コミュニケーションの良好度別労働者割合

(単位：％、ポイント) 令和元年												
区分	計	良い	非常に良い	やや良い	どちらともいえない	悪い	やや悪い	非常に悪い	不明	良好度指数	1)	
計	[100.0]	100.0	60.5	17.2	43.3	28.6	9.6	7.6	2.0	1.3	50.9	
< 企業規模 >												
5,000人以上	[14.9]	100.0	66.4	21.3	45.1	28.7	4.2	3.7	0.5	0.8	62.2	
1,000～4,999人	[32.4]	100.0	69.9	21.6	48.3	20.6	8.9	8.2	0.8	0.6	61.0	
300～999人	[16.7]	100.0	58.3	13.3	45.0	30.9	8.6	5.2	3.5	2.2	49.6	
100～299人	[15.8]	100.0	51.4	13.6	37.9	35.3	12.9	9.1	3.7	0.4	38.6	
50～99人	[13.3]	100.0	48.7	11.5	37.3	35.4	12.8	10.5	2.3	3.1	36.0	
30～49人	[6.9]	100.0	52.2	16.3	35.9	31.7	13.5	11.0	2.5	2.6	38.7	
< 性別 >												
男	[58.6]	100.0	61.4	18.4	43.0	26.8	10.7	8.9	1.8	1.0	50.7	
女	[41.4]	100.0	59.1	15.5	43.7	31.0	8.1	5.8	2.3	1.8	51.1	
< 就業形態 >												
正社員	[81.8]	100.0	61.9	17.0	45.0	27.1	10.2	8.0	2.1	0.8	51.8	
パートタイム労働者	[10.7]	100.0	55.4	22.2	33.1	33.5	7.5	5.5	2.0	3.7	47.9	
有期契約労働者	[5.0]	100.0	53.3	15.6	37.7	38.6	3.9	3.7	0.2	4.1	49.4	
嘱託労働者	[2.5]	100.0	49.2	5.8	43.4	34.9	12.5	11.8	0.7	3.4	36.7	
< 役職 >												
課長クラス以上	[16.0]	100.0	63.5	17.4	46.1	25.6	9.2	5.9	3.3	1.7	54.4	
係長クラス	[15.7]	100.0	61.6	14.9	46.8	27.5	9.3	6.5	2.8	1.6	52.3	
役職なし	[68.4]	100.0	59.5	17.7	41.8	29.5	9.8	8.3	1.5	1.2	49.7	
< 勤続年数 >												
1年未満	[5.8]	100.0	74.5	37.5	37.0	21.5	2.1	1.8	0.3	1.9	72.3	
1年以上2年未満	[7.9]	100.0	63.4	20.0	43.4	24.8	11.4	9.8	1.6	0.5	52.0	
2年以上3年未満	[6.6]	100.0	69.7	20.7	49.0	25.6	4.5	4.1	0.4	0.2	65.2	
3年以上5年未満	[10.0]	100.0	65.6	25.8	39.7	24.7	9.4	7.2	2.2	0.4	56.2	
5年以上10年未満	[21.0]	100.0	58.0	15.9	42.0	29.3	10.7	8.4	2.4	2.1	47.2	
10年以上20年未満	[26.8]	100.0	57.1	14.3	42.9	30.3	11.8	9.7	2.1	0.8	45.4	
20年以上	[21.9]	100.0	57.2	10.6	46.6	31.7	8.9	6.5	2.4	2.2	48.3	
< 労働組合への加入状況 >												
労働組合がある	[40.7]	100.0	67.4	17.4	50.0	23.7	7.7	7.0	0.7	1.1	59.8	
加入している	[26.9]	100.0	71.8	16.6	55.1	19.9	7.9	7.3	0.7	0.4	63.9	
加入資格があるが加入していない	[5.6]	100.0	58.2	24.8	33.4	33.7	7.7	6.4	1.3	0.4	50.5	
加入資格がない	[8.1]	100.0	59.4	15.0	44.4	29.8	6.8	6.6	0.2	4.0	52.6	
労働組合がない	[57.9]	100.0	56.3	17.0	39.3	31.6	10.7	7.9	2.8	1.4	45.6	
平成26年調査計		100.0	55.3	13.5	41.8	33.3	11.3	8.7	2.6	0.2	44.0	

注：[]内は計を100とした「企業規模」「性別」「就業形態」「役職」「勤続年数」「労働組合への加入状況」別の構成割合である。
平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。
1) 良好度指数＝良い(非常に良い+やや良い)－悪い(やや悪い+非常に悪い)

【正】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」25 ページ

II 調査結果の概要

【労働者調査】

1 労使コミュニケーション全般に関する事項

(1) 労使コミュニケーションの良好度

事業所での労使コミュニケーションがどの程度良好であるかについて労働者の認識をみると「良い」60.5% (同 55.3%)、「どちらともいえない」28.6% (同 33.3%)、「悪い」9.6% (同 11.3%) となっており、良好度指数 (『良い』－『悪い』) でみると、50.9ポイント (同 44.0ポイント) となっている (第14表)。

第14表 労使コミュニケーションの良好度別労働者割合

(単位：％、ポイント) 令和元年												
区分	計	良い	非常に良い	やや良い	どちらともいえない	悪い	やや悪い	非常に悪い	不明	良好度指数	1)	
計	[100.0]	100.0	60.5	17.2	43.3	28.6	9.6	7.6	2.0	1.3	50.9	
< 企業規模 >												
5,000人以上	[14.9]	100.0	66.4	21.3	45.1	28.7	4.2	3.7	0.5	0.8	62.2	
1,000～4,999人	[32.4]	100.0	69.9	21.6	48.3	20.6	8.9	8.2	0.8	0.6	61.0	
300～999人	[16.7]	100.0	58.3	13.3	45.0	30.9	8.6	5.2	3.5	2.2	49.6	
100～299人	[15.8]	100.0	51.4	13.6	37.9	35.3	12.9	9.1	3.7	0.4	38.6	
50～99人	[13.3]	100.0	48.7	11.5	37.3	35.4	12.8	10.5	2.3	3.1	36.0	
30～49人	[6.9]	100.0	52.2	16.3	35.9	31.7	13.5	11.0	2.5	2.6	38.7	
< 性別 >												
男	[58.6]	100.0	61.4	18.4	43.0	26.9	10.7	8.9	1.8	1.0	50.7	
女	[41.4]	100.0	59.1	15.5	43.7	31.0	8.1	5.8	2.3	1.8	51.1	
< 就業形態 >												
正社員	[81.8]	100.0	61.9	17.0	45.0	27.1	10.2	8.0	2.1	0.8	51.8	
パートタイム労働者	[10.7]	100.0	55.4	22.2	33.1	33.5	7.5	5.5	2.0	3.7	47.9	
有期契約労働者	[5.0]	100.0	53.3	15.6	37.7	38.6	3.9	3.7	0.2	4.2	49.4	
嘱託労働者	[2.5]	100.0	49.2	5.8	43.4	34.9	12.5	11.8	0.7	3.4	36.7	
< 役職 >												
課長クラス以上	[16.0]	100.0	63.5	17.4	46.1	25.6	9.1	5.9	3.3	1.7	54.4	
係長クラス	[15.7]	100.0	61.6	14.9	46.8	27.5	9.3	6.5	2.8	1.6	52.3	
役職なし	[68.4]	100.0	59.5	17.7	41.8	29.5	9.8	8.3	1.5	1.2	49.7	
< 勤続年数 >												
1年未満	[5.8]	100.0	74.4	37.5	37.0	21.5	2.1	1.8	0.3	1.9	72.3	
1年以上2年未満	[7.9]	100.0	63.4	20.0	43.4	24.8	11.4	9.8	1.6	0.5	52.0	
2年以上3年未満	[6.6]	100.0	69.7	20.7	49.0	25.6	4.5	4.1	0.4	0.2	65.2	
3年以上5年未満	[10.0]	100.0	65.6	25.8	39.7	24.7	9.4	7.2	2.2	0.4	56.2	
5年以上10年未満	[21.0]	100.0	58.0	15.9	42.0	29.3	10.7	8.4	2.4	2.1	47.2	
10年以上20年未満	[26.8]	100.0	57.1	14.3	42.9	30.3	11.8	9.7	2.1	0.8	45.4	
20年以上	[21.9]	100.0	57.2	10.6	46.6	31.7	8.9	6.5	2.4	2.2	48.3	
< 労働組合への加入状況 >												
労働組合がある	[40.7]	100.0	67.4	17.4	50.0	23.7	7.7	7.0	0.7	1.1	59.8	
加入している	[26.9]	100.0	71.8	16.6	55.1	19.9	7.9	7.3	0.7	0.4	63.9	
加入資格があるが加入していない	[5.6]	100.0	58.2	24.8	33.4	33.7	7.7	6.4	1.3	0.4	50.5	
加入資格がない	[8.1]	100.0	59.4	15.0	44.4	29.8	6.8	6.6	0.2	4.0	52.6	
労働組合がない	[57.9]	100.0	56.3	17.0	39.3	31.6	10.7	7.9	2.8	1.4	45.6	
平成26年調査計		100.0	55.3	13.5	41.8	33.3	11.3	8.7	2.6	0.2	44.0	

注：[]内は計を100とした「企業規模」「性別」「就業形態」「役職」「勤続年数」「労働組合への加入状況」別の構成割合である。
平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。
1) 良好度指数＝良い(非常に良い+やや良い)－悪い(やや悪い+非常に悪い)



【誤】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」26 ページ

II 調査結果の概要

(2) 労使コミュニケーションを重視する内容

労働者が労使コミュニケーションを重視する内容(複数回答)についてみると、「職場の人間関係」66.2%(同62.4%)が最も多く、次いで「日常業務改善」57.7%(同53.1%)、「賃金、労働時間等労働条件」53.0%(同47.9%)などとなっている(第15表)。

第15表 労使コミュニケーションを重視する内容別労働者割合

区 分	(複数回答) (単位:%) 令和元年									
	計	経営に関する事項	日常業務改善	作業環境改善	職場の人間関係	人事(人員配置・出向・昇進・昇格等)	賃金、労働時間等労働条件	教育訓練	福利厚生、文化・体育・レジャー活動	その他
計	100.0	14.5	57.7	52.0	66.2	31.2	53.0	24.6	17.5	3.7
< 企業規模 >										
5,000人以上	100.0	13.5	55.3	45.8	62.6	20.4	55.7	17.1	20.3	1.3
1,000～4,999人	100.0	16.8	56.8	56.5	67.1	37.3	59.0	26.7	23.7	8.3
300～999人	100.0	14.4	59.7	49.0	67.0	37.6	48.6	21.2	14.2	1.3
100～299人	100.0	13.6	56.1	48.0	64.3	32.1	48.7	28.7	12.9	2.6
50～99人	100.0	12.0	61.4	55.9	66.6	24.4	49.2	25.8	13.8	1.2
30～49人	100.0	12.5	58.3	54.0	71.3	21.5	47.1	26.8	8.0	1.0
< 性別 >										
男	100.0	17.3	57.7	53.5	62.4	32.9	50.2	25.8	19.3	4.2
女	100.0	10.5	57.7	50.0	71.6	28.9	57.0	22.8	14.9	3.1
< 就業形態 >										
正社員	100.0	16.5	60.1	53.9	64.7	33.6	51.8	25.7	18.9	3.5
パートタイム労働者	100.0	5.8	46.2	39.7	78.2	19.4	62.7	15.5	11.6	4.3
有期契約労働者	100.0	1.9	36.3	44.4	62.4	15.6	48.4	26.8	5.5	2.6
嘱託労働者	100.0	11.7	70.2	58.3	73.1	36.5	60.7	21.8	21.5	11.5
< 役職 >										
課長クラス以上	100.0	28.2	65.8	55.9	57.9	38.4	55.6	29.6	30.7	5.5
係長クラス	100.0	16.3	63.5	58.3	65.9	33.1	50.0	25.6	11.6	0.9
役職なし	100.0	10.9	54.4	49.7	68.2	29.1	53.1	23.1	15.8	4.0
< 勤続年数 >										
1年未満	100.0	16.4	50.0	41.5	62.9	19.5	36.1	15.5	8.5	10.5
1年以上2年未満	100.0	14.2	47.7	43.5	64.4	35.1	52.8	28.8	19.2	5.9
2年以上3年未満	100.0	6.0	66.2	50.8	71.9	23.7	42.6	25.0	17.4	1.0
3年以上5年未満	100.0	16.1	60.1	53.1	67.8	29.2	51.0	18.6	11.6	4.3
5年以上10年未満	100.0	16.1	61.2	50.4	69.9	32.8	49.6	30.0	13.0	4.0
10年以上20年未満	100.0	11.9	58.7	54.6	68.7	35.7	61.4	26.1	21.4	2.0
20年以上	100.0	17.5	55.1	56.3	58.6	29.0	54.8	20.9	21.5	3.5
< 労使コミュニケーションの良好度 >										
良い	100.0	15.5	61.1	54.8	72.2	26.9	51.9	23.6	20.0	4.1
どちらともいえない	100.0	10.3	51.4	49.0	56.8	34.9	55.4	24.2	13.7	2.7
悪い	100.0	21.6	58.2	46.4	56.9	48.7	53.7	31.4	14.7	5.1
平成26年調査計	100.0	14.2	53.1	49.9	62.4	30.0	47.9	22.2	19.2	1.5

注:平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。
1) 労使コミュニケーションを重視する内容「不明」を含む。



【正】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」26 ページ

II 調査結果の概要

(2) 労使コミュニケーションを重視する内容

労働者が労使コミュニケーションを重視する内容(複数回答)についてみると、「職場の人間関係」66.2%(同62.4%)が最も多く、次いで「日常業務改善」57.7%(同53.1%)、「賃金、労働時間等労働条件」53.0%(同47.9%)などとなっている(第15表)。

第15表 労使コミュニケーションを重視する内容別労働者割合

区 分	(複数回答) (単位:%) 令和元年									
	計	経営に関する事項	日常業務改善	作業環境改善	職場の人間関係	人事(人員配置・出向・昇進・昇格等)	賃金、労働時間等労働条件	教育訓練	福利厚生、文化・体育・レジャー活動	その他
計	100.0	14.5	57.7	52.0	66.2	31.2	53.0	24.6	17.5	3.7
< 企業規模 >										
5,000人以上	100.0	13.5	55.3	45.8	62.6	20.4	55.7	17.1	20.3	1.3
1,000～4,999人	100.0	16.8	56.8	56.5	67.1	37.3	59.0	26.7	23.7	8.2
300～999人	100.0	14.4	59.7	49.0	67.0	37.6	48.6	21.2	14.2	1.3
100～299人	100.0	13.6	56.1	48.0	64.3	32.1	48.7	28.7	12.9	2.6
50～99人	100.0	12.0	61.4	55.9	66.6	24.4	49.2	25.8	13.8	1.2
30～49人	100.0	12.5	58.3	54.0	71.3	21.5	47.1	26.8	8.0	1.0
< 性別 >										
男	100.0	17.3	57.7	53.5	62.4	32.9	50.2	25.8	19.3	4.2
女	100.0	10.5	57.7	50.0	71.6	28.9	57.0	22.8	14.9	3.1
< 就業形態 >										
正社員	100.0	16.5	60.1	53.9	64.6	33.5	51.8	25.7	18.9	3.5
パートタイム労働者	100.0	5.8	46.2	39.7	78.2	19.4	62.7	15.5	11.6	4.3
有期契約労働者	100.0	1.9	36.3	44.4	62.4	15.6	48.4	26.8	5.5	2.6
嘱託労働者	100.0	11.6	70.2	58.3	73.1	36.5	60.7	21.8	21.5	11.4
< 役職 >										
課長クラス以上	100.0	28.2	65.8	55.9	57.9	38.4	55.6	29.6	30.7	5.5
係長クラス	100.0	16.3	63.5	58.3	65.9	33.1	50.0	25.6	11.6	0.9
役職なし	100.0	10.9	54.4	49.7	68.2	29.1	53.1	23.1	15.8	4.0
< 勤続年数 >										
1年未満	100.0	16.4	50.0	41.5	62.9	19.5	36.1	15.5	8.5	10.5
1年以上2年未満	100.0	14.2	47.7	43.5	64.4	35.1	52.8	28.8	19.2	5.9
2年以上3年未満	100.0	6.0	66.2	50.8	71.9	23.7	42.6	25.0	17.4	1.0
3年以上5年未満	100.0	16.1	60.1	53.1	67.8	29.2	51.0	18.6	11.6	4.3
5年以上10年未満	100.0	16.1	61.2	50.4	69.9	32.8	49.5	30.0	12.9	4.0
10年以上20年未満	100.0	11.9	58.7	54.6	68.7	35.7	61.4	26.1	21.4	2.0
20年以上	100.0	17.5	55.1	56.3	58.6	29.0	54.8	20.9	21.5	3.5
< 労使コミュニケーションの良好度 >										
良い	100.0	15.5	61.1	54.8	72.2	26.9	51.9	23.6	20.0	4.1
どちらともいえない	100.0	10.3	51.4	49.0	56.8	34.9	55.4	24.2	13.7	2.7
悪い	100.0	21.6	58.2	46.4	56.9	48.7	53.7	31.4	14.7	5.1
平成26年調査計	100.0	14.2	53.1	49.9	62.4	30.0	47.9	22.2	19.2	1.5

注:平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。
1) 労使コミュニケーションを重視する内容「不明」を含む。

【誤】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」27 ページ

II 調査結果の概要

2 労働組合に関する意識

(1) 企業内労働組合への加入状況

「企業内に労働組合がある」事業所 40.7% (同 46.4%) の労働者について、企業内の労働組合への加入状況を見ると、「加入している」66.2% (同 72.5%)、「加入資格があるが加入していない」13.9% (同 9.2%)、「加入資格がない」19.9% (同 18.3%) となっている。

就業形態別にみると、労働組合に「加入している」は「正社員」では72.5%、「パートタイム労働者」では35.8%などとなっている。(第16表)

第16表 企業内労働組合への加入状況別労働者割合

(単位：%) 令和元年						
区 分	計	企業内に労働組合がある	加入している	加入資格があるが加入していない	加入資格がない	
計	100.0	40.7 (100.0)	(66.2)	(13.9)	(19.9)	
< 企業規模 >						
5,000人以上	100.0	80.5 (100.0)	(62.8)	(26.7)	(10.6)	
1,000～4,999人	100.0	59.0 (100.0)	(69.7)	(9.4)	(20.9)	
300～999人	100.0	25.0 (100.0)	(70.6)	(2.1)	(27.3)	
100～299人	100.0	25.2 (100.0)	(71.9)	(8.2)	(19.9)	
50～99人	100.0	4.8 (100.0)	(20.1)	(34.0)	(45.9)	
30～49人	100.0	10.9 (100.0)	(17.6)	(0.4)	(82.0)	
< 性別 >						
男	100.0	44.9 (100.0)	(71.0)	(11.2)	(17.8)	
女	100.0	34.7 (100.0)	(57.5)	(18.7)	(23.7)	
< 就業形態 >						
正社員	100.0	42.3 (100.0)	(72.5)	(13.3)	(14.2)	
パートタイム労働者	100.0	31.6 (100.0)	(35.8)	(25.2)	(39.0)	
有期契約労働者	100.0	32.4 (100.0)	(13.9)	(10.7)	(75.4)	
嘱託労働者	100.0	43.2 (100.0)	(38.1)	(2.0)	(59.9)	
< 役職 >						
課長クラス以上	100.0	40.4 (100.0)	(26.3)	(14.5)	(59.2)	
係長クラス	100.0	45.2 (100.0)	(73.3)	(18.4)	(8.3)	
役職なし	100.0	39.7 (100.0)	(73.9)	(12.5)	(13.6)	
< 勤続年数 >						
1年未満	100.0	33.6 (100.0)	(62.7)	(12.8)	(24.6)	
1年以上2年未満	100.0	31.9 (100.0)	(56.1)	(21.8)	(22.0)	
2年以上3年未満	100.0	30.7 (100.0)	(68.9)	(13.5)	(17.6)	
3年以上5年未満	100.0	22.6 (100.0)	(67.0)	(17.7)	(15.3)	
5年以上10年未満	100.0	37.6 (100.0)	(75.9)	(16.8)	(7.4)	
10年以上20年未満	100.0	41.8 (100.0)	(76.8)	(10.5)	(12.7)	
20年以上	100.0	58.5 (100.0)	(53.0)	(13.0)	(34.0)	
平成26年調査計	100.0	46.4 (100.0)	(72.5)	(9.2)	(18.3)	

注：()内は企業内に労働組合がある事業所に対する割合である。
平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。



【正】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」27 ページ

II 調査結果の概要

2 労働組合に関する意識

(1) 企業内労働組合への加入状況

「企業内に労働組合がある」事業所 40.7% (同 46.4%) の労働者について、企業内の労働組合への加入状況を見ると、「加入している」66.2% (同 72.5%)、「加入資格があるが加入していない」13.9% (同 9.2%)、「加入資格がない」19.9% (同 18.3%) となっている。

就業形態別にみると、労働組合に「加入している」は「正社員」では72.5%、「パートタイム労働者」では35.8%などとなっている。(第16表)

第16表 企業内労働組合への加入状況別労働者割合

(単位：%) 令和元年						
区 分	計	企業内に労働組合がある	加入している	加入資格があるが加入していない	加入資格がない	
計	100.0	40.7 (100.0)	(66.2)	(13.9)	(19.9)	
< 企業規模 >						
5,000人以上	100.0	80.6 (100.0)	(62.8)	(26.7)	(10.6)	
1,000～4,999人	100.0	59.0 (100.0)	(69.7)	(9.4)	(20.9)	
300～999人	100.0	25.0 (100.0)	(70.6)	(2.1)	(27.3)	
100～299人	100.0	25.2 (100.0)	(71.9)	(8.2)	(19.9)	
50～99人	100.0	4.8 (100.0)	(20.1)	(34.0)	(45.9)	
30～49人	100.0	10.9 (100.0)	(17.6)	(0.4)	(82.0)	
< 性別 >						
男	100.0	44.9 (100.0)	(71.0)	(11.2)	(17.8)	
女	100.0	34.7 (100.0)	(57.5)	(18.7)	(23.7)	
< 就業形態 >						
正社員	100.0	42.3 (100.0)	(72.5)	(13.3)	(14.2)	
パートタイム労働者	100.0	31.6 (100.0)	(35.8)	(25.2)	(39.0)	
有期契約労働者	100.0	32.4 (100.0)	(13.9)	(10.7)	(75.4)	
嘱託労働者	100.0	43.2 (100.0)	(38.1)	(2.0)	(59.9)	
< 役職 >						
課長クラス以上	100.0	40.5 (100.0)	(26.3)	(14.5)	(59.2)	
係長クラス	100.0	45.2 (100.0)	(73.3)	(18.4)	(8.3)	
役職なし	100.0	39.7 (100.0)	(73.9)	(12.5)	(13.6)	
< 勤続年数 >						
1年未満	100.0	33.6 (100.0)	(62.7)	(12.8)	(24.6)	
1年以上2年未満	100.0	31.9 (100.0)	(56.1)	(21.9)	(22.0)	
2年以上3年未満	100.0	30.7 (100.0)	(68.9)	(13.5)	(17.6)	
3年以上5年未満	100.0	22.6 (100.0)	(67.0)	(17.7)	(15.3)	
5年以上10年未満	100.0	37.6 (100.0)	(75.8)	(16.8)	(7.4)	
10年以上20年未満	100.0	41.8 (100.0)	(76.8)	(10.5)	(12.7)	
20年以上	100.0	58.5 (100.0)	(53.0)	(13.0)	(34.0)	
平成26年調査計	100.0	46.4 (100.0)	(72.5)	(9.2)	(18.3)	

注：()内は企業内に労働組合がある事業所に対する割合である。
平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。

【誤】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」28 ページ

II 調査結果の概要

(2) 企業内労働組合に加入しない理由

労働者が企業内の労働組合に加入資格があるが加入しない理由をみると、「労働組合や組合活動に興味がないから」37.8%、「加入するメリットが見出せないから」37.0%、「周囲に加入者がいないから」26.9%などとなっている。

就業形態別にみると、「正社員」では「労働組合や組合活動に興味がないから」が42.4%、「パートタイム労働者」では「周囲に加入者がいないから」が44.6%と多くなっている。(第17表)

第17表 企業内労働組合に加入しない理由別労働者割合

(複数回答) (単位: %) 令和元年							
区 分	加入資格があるが加入していない計 ¹⁾	加入するメリットが見出せないから	組合活動に参加する時間がないから	組合費を負担するのが嫌だから	労働組合や組合活動に興味がないから	周囲に加入者がいないから	その他
計	100.0	37.0	18.2	9.2	37.8	26.9	15.1
< 企業規模 >							
5,000人以上	100.0	33.4	7.6	6.5	34.5	34.1	8.5
1,000～4,999人	100.0	46.4	38.1	16.2	38.7	20.1	28.4
300～999人	100.0	81.3	10.8	24.1	37.2	4.7	15.5
100～299人	100.0	1.4	21.5	-	43.1	-	11.0
50～99人	100.0*	49.2*	7.8*	-*	70.0*	27.5*	7.8*
30～49人	100.0*	-*	-*	-*	32.0*	-*	32.0*
< 性別 >							
男	100.0	46.1	18.6	10.8	38.9	16.8	14.4
女	100.0	27.1	17.8	7.5	36.5	38.0	15.8
< 就業形態 >							
正社員	100.0	37.2	16.2	9.7	42.4	24.7	12.7
パートタイム労働者	100.0	40.0	30.3	8.5	18.1	44.6	15.6
有期契約労働者	100.0	17.8	14.2	2.6	16.4	0.4	66.9
嘱託労働者	100.0*	39.8*	8.1*	-*	-*	8.1*	91.9*
< 役職 >							
課長クラス以上	100.0	52.6	13.2	-	46.9	6.4	3.1
係長クラス	100.0	54.5	26.8	18.1	34.1	8.1	16.0
役職なし	100.0	26.0	16.3	8.4	36.7	39.8	18.0
< 勤続年数 >							
1年未満	100.0*	0.7*	-*	-*	67.3*	0.7*	32.0*
1年以上2年未満	100.0	13.2	18.4	11.5	49.4	29.8	0.5
2年以上3年未満	100.0	13.3	13.3	-	75.6	10.4	0.3
3年以上5年未満	100.0	20.6	14.6	1.6	49.9	18.6	26.8
5年以上10年未満	100.0	42.9	20.3	9.1	44.2	51.3	11.5
10年以上20年未満	100.0	47.8	16.8	6.3	15.7	22.9	25.2
20年以上	100.0	45.8	21.9	15.3	31.0	18.0	12.8

注：平成26年調査は「企業内労働組合に加入しない理由」を調査していない。

1) 労働組合に加入しない理由「不明」を含む。



【正】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」28 ページ

II 調査結果の概要

(2) 企業内労働組合に加入しない理由

労働者が企業内の労働組合に加入資格があるが加入しない理由をみると、「労働組合や組合活動に興味がないから」37.8%、「加入するメリットが見出せないから」37.0%、「周囲に加入者がいないから」26.9%などとなっている。

就業形態別にみると、「正社員」では「労働組合や組合活動に興味がないから」が42.4%、「パートタイム労働者」では「周囲に加入者がいないから」が44.6%と多くなっている。(第17表)

第17表 企業内労働組合に加入しない理由別労働者割合

(複数回答) (単位: %) 令和元年							
区 分	加入資格があるが加入していない計 ¹⁾	加入するメリットが見出せないから	組合活動に参加する時間がないから	組合費を負担するのが嫌だから	労働組合や組合活動に興味がないから	周囲に加入者がいないから	その他
計	100.0	37.0	18.2	9.2	37.8	26.9	15.1
< 企業規模 >							
5,000人以上	100.0	33.4	7.6	6.5	34.5	34.1	8.5
1,000～4,999人	100.0	46.4	38.1	16.2	38.7	20.1	28.4
300～999人	100.0	81.3	10.8	24.1	37.2	4.7	15.5
100～299人	100.0	1.4	21.5	-	43.1	-	11.0
50～99人	100.0*	49.2*	7.8*	-*	70.0*	27.5*	7.8*
30～49人	100.0*	-*	-*	-*	32.0*	-*	32.0*
< 性別 >							
男	100.0	46.1	18.6	10.8	38.9	16.8	14.4
女	100.0	27.1	17.8	7.5	36.5	38.0	15.8
< 就業形態 >							
正社員	100.0	37.2	16.2	9.7	42.4	24.7	12.7
パートタイム労働者	100.0	40.0	30.3	8.5	18.1	44.6	15.6
有期契約労働者	100.0	17.8	14.2	2.6	16.4	0.4	66.9
嘱託労働者	100.0*	39.8*	8.1*	-*	-*	8.1*	91.9*
< 役職 >							
課長クラス以上	100.0	52.6	13.2	-	46.9	6.4	3.1
係長クラス	100.0	54.5	26.8	18.1	34.1	8.1	16.0
役職なし	100.0	26.0	16.3	8.4	36.7	39.8	18.0
< 勤続年数 >							
1年未満	100.0*	0.7*	-*	-*	67.3*	0.7*	32.0*
1年以上2年未満	100.0	13.2	18.4	11.5	49.4	29.8	0.5
2年以上3年未満	100.0	13.3	13.3	-	75.6	10.4	0.3
3年以上5年未満	100.0	20.6	14.6	1.6	49.9	18.6	26.8
5年以上10年未満	100.0	42.9	20.3	9.1	44.2	51.3	11.4
10年以上20年未満	100.0	47.8	16.8	6.3	15.7	22.9	25.2
20年以上	100.0	45.8	21.9	15.3	31.0	18.0	12.8

注：平成26年調査は「企業内労働組合に加入しない理由」を調査していない。

1) 労働組合に加入しない理由「不明」を含む。

【誤】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」29 ページ

II 調査結果の概要

(3) 企業内労働組合の必要度

労働者が企業内の労働組合について、どの程度必要であると考えているかをみると、「必要である」53.2% (同56.6%)、「どちらともいえない」23.3% (同28.0%)、「必要ではない」17.5% (同15.3%)となっている。

労働組合の有無別にみると、労働組合が「必要である」は、労働組合がある事業所の労働者では80.5%、労働組合がない事業所の労働者では34.3%となっている。(第18表)

第18表 企業内労働組合の必要度別労働者割合

(単位：%) 令和元年

区 分	計	労働組合の必要度							不明
		必要である	是非必要である	どちらかといえは必要である	どちらともいえない	必要ではない	どちらかといえは必要ではない	必要ではない	
計	100.0	53.2	26.5	26.7	23.3	17.5	12.1	5.4	5.9
< 企業規模 >									
5,000人以上	100.0	61.0	32.0	28.9	16.1	19.9	18.1	1.7	3.0
1,000～4,999人	100.0	66.8	42.5	24.3	20.0	6.6	3.7	3.0	6.6
300～999人	100.0	50.3	20.6	29.6	25.3	19.6	13.5	6.1	4.8
100～299人	100.0	47.0	17.5	29.5	28.7	17.3	9.9	7.5	6.9
50～99人	100.0	35.4	11.4	24.0	27.2	30.2	21.7	8.5	7.1
30～49人	100.0	28.6	3.9	24.7	30.1	34.5	21.8	12.6	6.8
< 就業形態 >									
正社員	100.0	55.7	29.0	26.7	22.3	16.9	11.8	5.1	5.1
パートタイム労働者	100.0	39.4	13.1	26.3	25.5	21.9	14.1	7.9	13.2
有期契約労働者	100.0	39.0	14.5	24.5	39.6	19.8	13.0	6.8	1.7
嘱託労働者	100.0	59.7	26.9	32.9	14.3	15.2	13.0	2.2	10.8
< 役職 >									
課長クラス以上	100.0	49.4	22.9	26.5	19.7	25.9	17.9	7.9	5.0
係長クラス	100.0	58.1	33.0	25.1	17.9	14.1	10.7	3.4	9.9
役職なし	100.0	53.0	25.9	27.1	25.4	16.3	11.1	5.3	5.2
< 勤続年数 >									
1年未満	100.0	40.8	26.4	14.4	40.9	15.2	10.3	4.9	3.2
1年以上2年未満	100.0	49.4	21.0	28.4	28.4	18.9	12.6	6.3	3.3
2年以上3年未満	100.0	43.5	23.0	20.5	23.5	26.1	18.7	7.4	6.9
3年以上5年未満	100.0	41.4	14.7	26.7	29.7	24.2	15.8	8.4	4.6
5年以上10年未満	100.0	54.9	29.2	25.8	24.6	13.0	8.9	4.2	7.4
10年以上20年未満	100.0	54.3	26.7	27.6	18.4	20.3	13.3	7.0	7.0
20年以上	100.0	63.2	32.4	30.8	18.7	12.9	10.3	2.6	5.1
< 労使コミュニケーションの良好度 >									
良	100.0	53.7	30.7	23.0	21.0	19.3	12.5	6.7	6.0
どちらともいえない	100.0	48.5	16.7	31.8	30.5	16.6	13.6	3.0	4.5
悪	100.0	61.9	30.4	31.5	19.6	10.7	6.0	4.7	7.9
< 労働組合への加入状況 >									
労働組合がある	100.0	80.5	49.4	31.0	13.4	5.5	4.8	0.7	0.6
加入している	100.0	92.3	61.7	30.6	6.8	0.8	0.6	0.2	0.1
加入資格があるが加入していない	100.0	36.5	5.2	31.3	36.5	27.1	26.1	1.0	-
加入資格がない	100.0	71.8	39.4	32.4	19.4	6.1	3.6	2.5	2.7
労働組合がない	100.0	34.3	11.0	23.3	30.3	25.8	17.2	8.6	9.7
平成26年調査計	100.0	56.6	26.4	30.1	28.0	15.3	9.1	6.1	0.2

注：平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。



【正】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」29 ページ

II 調査結果の概要

(3) 企業内労働組合の必要度

労働者が企業内の労働組合について、どの程度必要であると考えているかをみると、「必要である」53.2% (同56.6%)、「どちらともいえない」23.3% (同28.0%)、「必要ではない」17.5% (同15.3%)となっている。

労働組合の有無別にみると、労働組合が「必要である」は、労働組合がある事業所の労働者では80.5%、労働組合がない事業所の労働者では34.3%となっている。(第18表)

第18表 企業内労働組合の必要度別労働者割合

(単位：%) 令和元年

区 分	計	労働組合の必要度							不明
		必要である	是非必要である	どちらかといえは必要である	どちらともいえない	必要ではない	どちらかといえは必要ではない	必要ではない	
計	100.0	53.2	26.5	26.7	23.3	17.5	12.1	5.4	5.9
< 企業規模 >									
5,000人以上	100.0	61.0	32.0	28.9	16.1	19.9	18.1	1.7	3.0
1,000～4,999人	100.0	66.8	42.5	24.3	20.0	6.6	3.7	3.0	6.6
300～999人	100.0	50.3	20.6	29.6	25.3	19.6	13.5	6.1	4.8
100～299人	100.0	47.0	17.5	29.5	28.7	17.3	9.9	7.5	6.9
50～99人	100.0	35.4	11.4	24.0	27.2	30.2	21.7	8.5	7.1
30～49人	100.0	28.6	3.9	24.7	30.1	34.5	21.8	12.6	6.8
< 就業形態 >									
正社員	100.0	55.7	29.0	26.7	22.3	16.9	11.8	5.1	5.1
パートタイム労働者	100.0	39.4	13.1	26.3	25.5	21.9	14.1	7.9	13.2
有期契約労働者	100.0	39.0	14.5	24.5	39.6	19.8	13.0	6.8	1.7
嘱託労働者	100.0	59.7	26.9	32.9	14.3	15.2	13.0	2.2	10.8
< 役職 >									
課長クラス以上	100.0	49.4	22.9	26.5	19.7	25.9	17.9	7.9	5.0
係長クラス	100.0	58.1	33.0	25.1	17.9	14.1	10.7	3.4	9.9
役職なし	100.0	53.0	25.9	27.1	25.4	16.3	11.1	5.3	5.2
< 勤続年数 >									
1年未満	100.0	40.8	26.4	14.4	40.9	15.2	10.3	4.9	3.2
1年以上2年未満	100.0	49.4	21.0	28.4	28.4	18.9	12.6	6.3	3.3
2年以上3年未満	100.0	43.5	23.0	20.5	23.5	26.1	18.7	7.4	6.9
3年以上5年未満	100.0	41.4	14.7	26.7	29.7	24.2	15.8	8.4	4.6
5年以上10年未満	100.0	54.9	29.2	25.8	24.6	13.0	8.9	4.2	7.4
10年以上20年未満	100.0	54.3	26.7	27.6	18.4	20.3	13.3	7.0	7.0
20年以上	100.0	63.2	32.4	30.8	18.7	12.9	10.3	2.6	5.1
< 労使コミュニケーションの良好度 >									
良	100.0	53.7	30.7	23.0	21.0	19.3	12.5	6.7	6.0
どちらともいえない	100.0	48.5	16.6	31.8	30.5	16.6	13.6	3.0	4.5
悪	100.0	61.9	30.4	31.5	19.6	10.7	6.0	4.7	7.9
< 労働組合への加入状況 >									
労働組合がある	100.0	80.5	49.4	31.0	13.4	5.5	4.8	0.7	0.6
加入している	100.0	92.3	61.7	30.6	6.8	0.8	0.6	0.2	0.1
加入資格があるが加入していない	100.0	36.5	5.2	31.3	36.5	27.1	26.1	1.0	-
加入資格がない	100.0	71.8	39.4	32.4	19.4	6.1	3.6	2.5	2.7
労働組合がない	100.0	34.3	11.0	23.3	30.3	25.8	17.2	8.6	9.7
平成26年調査計	100.0	56.6	26.4	30.1	28.0	15.3	9.1	6.1	0.2

注：平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。

【誤】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」30 ページ

II 調査結果の概要

3 労使協議機関の有無、協議内容及び結果の認知度

労使協議機関があるとする労働者のうち、労使協議機関での協議内容、その結果についてのどの程度知っているかをみると、「大体知っている」41.6% (同 45.5%)、「一部知っている」44.2% (同 38.2%)、「ほとんど知らない」14.1% (同 15.8%) となっている。

就業形態別にみると、「ほとんど知らない」は「正社員」で11.1%、「パートタイム労働者」で37.3% などとなっている。(第19表)

第19表 労使協議機関の有無及び労使協議機関の協議内容等を知っている程度別労働者割合

区 分	計	(単位：%) 令和元年						
		労使協議機関がある		協議内容等の認知の程度			労使協議機関がない	労使協議機関があるかわからない
		1)	大体知っている	一部知っている	ほとんど知らない			
計	100.0	33.9	(100.0)	(41.6)	(44.2)	(14.1)	16.7	48.9
< 企業規模 >								
5,000人以上	100.0	47.5	(100.0)	(38.0)	(44.4)	(17.4)	9.5	42.2
1,000～4,999人	100.0	47.8	(100.0)	(41.9)	(46.8)	(11.2)	4.5	47.3
300～999人	100.0	25.5	(100.0)	(35.4)	(40.6)	(23.7)	22.7	51.9
100～299人	100.0	26.6	(100.0)	(51.2)	(39.7)	(9.0)	17.5	55.8
50～99人	100.0	15.6	(100.0)	(49.3)	(46.1)	(4.6)	36.4	46.9
30～49人	100.0	12.1	(100.0)	(30.1)	(29.1)	(40.7)	35.9	52.0
< 就業形態 >								
正社員	100.0	36.8	(100.0)	(44.3)	(44.5)	(11.1)	17.2	45.8
パートタイム労働者	100.0	15.7	(100.0)	(24.0)	(38.7)	(37.3)	13.4	68.4
有期契約労働者	100.0	18.8	(100.0)	(0.8)	(24.4)	(74.3)	12.9	68.3
嘱託労働者	100.0	48.0	(100.0)	(30.1)	(60.1)	(9.8)	24.0	28.1
< 役職 >								
課長クラス以上	100.0	34.8	(100.0)	(59.9)	(29.4)	(10.6)	28.5	36.7
係長クラス	100.0	39.8	(100.0)	(48.6)	(37.3)	(13.8)	23.5	36.7
役職なし	100.0	32.4	(100.0)	(35.0)	(49.9)	(15.1)	12.4	54.6
< 勤続年数 >								
1年未満	100.0	14.0	(100.0)	(19.4)	(67.2)	(13.4)	10.1	76.0
1年以上2年未満	100.0	19.2	(100.0)	(14.9)	(49.4)	(35.8)	12.1	68.7
2年以上3年未満	100.0	14.4	(100.0)	(25.5)	(44.8)	(29.7)	20.3	65.3
3年以上5年未満	100.0	15.7	(100.0)	(36.6)	(51.5)	(11.9)	24.0	60.2
5年以上10年未満	100.0	32.2	(100.0)	(30.1)	(56.9)	(13.0)	13.9	52.5
10年以上20年未満	100.0	38.7	(100.0)	(39.7)	(46.2)	(14.1)	19.2	42.1
20年以上	100.0	54.5	(100.0)	(56.6)	(32.1)	(11.1)	15.5	29.6
平成26年調査計	100.0	36.7	(100.0)	(45.5)	(38.2)	(15.8)	26.0	37.3

注：() 内は労使協議機関がある事業所に雇用されている労働者に対する割合である。
平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。
1) 労使協議機関の協議内容等の認知の程度「不明」を含む。

【正】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」30 ページ

II 調査結果の概要

3 労使協議機関の有無、協議内容及び結果の認知度

労使協議機関があるとする労働者のうち、労使協議機関での協議内容、その結果についてのどの程度知っているかをみると、「大体知っている」41.6% (同 45.5%)、「一部知っている」44.2% (同 38.2%)、「ほとんど知らない」14.1% (同 15.8%) となっている。

就業形態別にみると、「ほとんど知らない」は「正社員」で11.1%、「パートタイム労働者」で37.3% などとなっている。(第19表)

第19表 労使協議機関の有無及び労使協議機関の協議内容等を知っている程度別労働者割合

区 分	計	(単位：%) 令和元年						
		労使協議機関がある		協議内容等の認知の程度			労使協議機関がない	労使協議機関があるかわからない
		1)	大体知っている	一部知っている	ほとんど知らない			
計	100.0	33.9	(100.0)	(41.6)	(44.2)	(14.1)	16.7	48.9
< 企業規模 >								
5,000人以上	100.0	47.5	(100.0)	(38.0)	(44.4)	(17.4)	9.5	42.2
1,000～4,999人	100.0	47.8	(100.0)	(41.9)	(46.8)	(11.2)	4.5	47.3
300～999人	100.0	25.5	(100.0)	(35.4)	(40.6)	(23.7)	22.7	51.9
100～299人	100.0	26.6	(100.0)	(51.2)	(39.7)	(9.0)	17.5	55.8
50～99人	100.0	15.6	(100.0)	(49.3)	(46.1)	(4.6)	36.4	46.9
30～49人	100.0	12.1	(100.0)	(30.1)	(29.1)	(40.7)	35.9	52.0
< 就業形態 >								
正社員	100.0	36.8	(100.0)	(44.3)	(44.5)	(11.1)	17.2	45.8
パートタイム労働者	100.0	15.7	(100.0)	(24.0)	(38.7)	(37.3)	13.4	68.4
有期契約労働者	100.0	18.8	(100.0)	(0.8)	(24.4)	(74.3)	12.9	68.3
嘱託労働者	100.0	48.0	(100.0)	(30.1)	(60.1)	(9.8)	24.0	28.1
< 役職 >								
課長クラス以上	100.0	34.8	(100.0)	(59.9)	(29.4)	(10.6)	28.5	36.7
係長クラス	100.0	39.8	(100.0)	(48.6)	(37.3)	(13.8)	23.5	36.7
役職なし	100.0	32.4	(100.0)	(35.0)	(49.9)	(15.1)	12.4	54.6
< 勤続年数 >								
1年未満	100.0	14.0	(100.0)	(19.4)	(67.2)	(13.4)	10.1	76.0
1年以上2年未満	100.0	19.2	(100.0)	(14.9)	(49.4)	(35.8)	12.1	68.6
2年以上3年未満	100.0	14.4	(100.0)	(25.5)	(44.8)	(29.7)	20.3	65.3
3年以上5年未満	100.0	15.7	(100.0)	(36.6)	(51.5)	(11.9)	24.0	60.2
5年以上10年未満	100.0	32.2	(100.0)	(30.1)	(56.9)	(13.0)	13.9	52.5
10年以上20年未満	100.0	38.7	(100.0)	(39.7)	(46.2)	(14.1)	19.2	42.1
20年以上	100.0	54.5	(100.0)	(56.6)	(32.1)	(11.1)	15.5	29.6
平成26年調査計	100.0	36.7	(100.0)	(45.5)	(38.2)	(15.8)	26.0	37.3

注：() 内は労使協議機関がある事業所に雇用されている労働者に対する割合である。
平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。
1) 労使協議機関の協議内容等の認知の程度「不明」を含む。



【誤】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」31 ページ

II 調査結果の概要

4 個人の処遇等に関する事項

(1) 不平や不満の有無、伝達の有無及び伝達方法

過去3年間（平成28年7月1日から令和元年6月30日までの期間；以下同じ）に自分自身の処遇等についての不平や不満の有無をみると、「ある」33.7%、「ない」66.2%となっている。また、事業所等に不平や不満を伝えたことが「ある」労働者は11.7%（同16.7%）となっている。不平や不満を事業所等に伝えたことが「ある」労働者について、どのような方法で伝えたか（複数回答）をみると「直接上司へ」77.8%（同78.3%）が最も多く、次いで「労働組合へ」13.6%（同18.2%）などとなっている。（第20表）

第20表 不平や不満の有無及び伝達の有無、伝達方法別労働者割合
（平成28年7月1日～令和元年6月30日の3年間）

区 分	計	不平や不満がある	不平や不満を伝えたことがある	不平や不満の伝達方法（複数回答）								不平や不満がない
				直接上司へ	社内の相談窓口へ （電子メールでの相談を含む）	労働組合へ	自己申告制度によって	苦情処理委員会へ	外部の機関（公共の機関を含む）等へ	その他		
				(77.8)	(5.9)	(13.6)	(4.0)	(-)	(2.8)	(12.9)		
計	100.0	33.7	11.7 (100.0)	(77.8)	(5.9)	(13.6)	(4.0)	(-)	(2.8)	(12.9)	66.2	
< 性 別 >												
男	100.0	32.8	10.2 (100.0)	(84.4)	(5.6)	(8.0)	(6.2)	(-)	(2.5)	(15.9)	67.1	
女	100.0	35.0	13.9 (100.0)	(70.9)	(6.1)	(19.4)	(1.7)	(-)	(3.1)	(9.7)	65.0	
< 就 業 形 態 >												
正 社 員	100.0	34.0	11.5 (100.0)	(79.0)	(5.7)	(12.9)	(4.2)	(-)	(2.4)	(12.0)	65.9	
パートタイム労働者	100.0	37.6	15.9 (100.0)	(76.4)	(8.6)	(20.5)	(0.7)	(-)	(6.0)	(11.3)	62.4	
有期契約労働者	100.0	22.3	5.8 (100.0)	(75.5)	(1.3)	(14.8)	(18.4)	(-)	(-)	(10.4)	77.7	
嘱託労働者	100.0	31.7	14.4 (100.0)*	(54.8)*	(-)*	(0.0)*	(1.8)*	(-)*	(-)*	(45.2)*	68.3	
< 役 職 >												
課長クラス以上	100.0	33.4	10.8 (100.0)	(91.1)	(-)	(0.4)	(3.0)	(-)	(0.8)	(17.3)	66.5	
係長クラス	100.0	28.3	9.9 (100.0)	(91.5)	(10.3)	(13.2)	(11.0)	(-)	(-)	(2.2)	71.2	
役職なし	100.0	35.0	12.4 (100.0)	(72.5)	(6.3)	(16.4)	(2.9)	(-)	(3.7)	(13.9)	65.0	
< 勤 続 年 数 >												
1 年 未 満	100.0	17.9	4.4 (100.0)*	(100.0)*	(-)*	(-)*	(-)*	(-)*	(-)*	(-)*	82.1	
1 年 以 上 2 年 未 満	100.0	33.7	4.9 (100.0)	(79.8)	(12.5)	(-)	(11.0)	(-)	(-)	(9.3)	66.3	
2 年 以 上 3 年 未 満	100.0	22.5	8.3 (100.0)	(95.0)	(8.7)	(0.0)	(-)	(-)	(15.1)	(1.5)	77.5	
3 年 以 上 5 年 未 満	100.0	32.1	12.1 (100.0)	(94.3)	(-)	(5.7)	(5.4)	(-)	(0.5)	(5.6)	67.9	
5 年 以 上 10 年 未 満	100.0	37.9	13.5 (100.0)	(66.8)	(4.8)	(9.2)	(0.3)	(-)	(1.0)	(29.1)	62.1	
10 年 以 上 20 年 未 満	100.0	37.4	13.7 (100.0)	(76.5)	(10.3)	(26.2)	(8.3)	(-)	(3.6)	(7.5)	62.6	
20 年 以 上	100.0	33.4	13.0 (100.0)	(77.6)	(2.8)	(10.8)	(1.6)	(-)	(2.8)	(10.5)	66.2	
平 成 26 年 調 査 計 ³⁾	100.0	16.7	16.7 (100.0)	(78.3)	(2.9)	(18.2)	(3.2)	(0.2)	(0.7)	(10.7)	83.3	

注：（ ）内は不平や不満を伝えたことがある労働者に対する割合である。
平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。
1) 不平や不満の有無「不明」を含む。
2) 不平や不満の伝達方法「不明」を含む。
3) 平成26年調査は過去3年間（平成23年7月1日～平成26年6月30日；平成26年調査において以下同じ）についての結果である。
4) 平成26年調査は不平や不満の有無を調査していない。



【正】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」31 ページ

II 調査結果の概要

4 個人の処遇等に関する事項

(1) 不平や不満の有無、伝達の有無及び伝達方法

過去3年間（平成28年7月1日から令和元年6月30日までの期間；以下同じ）に自分自身の処遇等についての不平や不満の有無をみると、「ある」33.7%、「ない」66.2%となっている。また、事業所等に不平や不満を伝えたことが「ある」労働者は11.7%（同16.7%）となっている。不平や不満を事業所等に伝えたことが「ある」労働者について、どのような方法で伝えたか（複数回答）をみると「直接上司へ」77.8%（同78.3%）が最も多く、次いで「労働組合へ」13.6%（同18.2%）などとなっている。（第20表）

第20表 不平や不満の有無及び伝達の有無、伝達方法別労働者割合
（平成28年7月1日～令和元年6月30日の3年間）

区 分	計	不平や不満がある	不平や不満を伝えたことがある	不平や不満の伝達方法（複数回答）								不平や不満がない
				直接上司へ	社内の相談窓口へ （電子メールでの相談を含む）	労働組合へ	自己申告制度によって	苦情処理委員会へ	外部の機関（公共の機関を含む）等へ	その他		
				(77.8)	(5.9)	(13.6)	(4.0)	(-)	(2.8)	(12.9)		
計	100.0	33.7	11.7 (100.0)	(77.8)	(5.9)	(13.6)	(4.0)	(-)	(2.8)	(12.9)	66.2	
< 性 別 >												
男	100.0	32.7	10.2 (100.0)	(84.4)	(5.6)	(8.0)	(6.2)	(-)	(2.5)	(15.9)	67.1	
女	100.0	35.0	13.9 (100.0)	(70.9)	(6.1)	(19.4)	(1.7)	(-)	(3.1)	(9.7)	65.0	
< 就 業 形 態 >												
正 社 員	100.0	34.0	11.5 (100.0)	(79.0)	(5.7)	(12.9)	(4.2)	(-)	(2.4)	(12.0)	65.9	
パートタイム労働者	100.0	37.6	15.9 (100.0)	(76.4)	(8.6)	(20.5)	(0.7)	(-)	(6.0)	(11.3)	62.4	
有期契約労働者	100.0	22.3	5.8 (100.0)	(75.5)	(1.3)	(14.8)	(18.4)	(-)	(-)	(10.4)	77.7	
嘱託労働者	100.0	31.7	14.4 (100.0)*	(54.9)*	(-)*	(0.0)*	(1.8)*	(-)*	(-)*	(45.1)*	68.3	
< 役 職 >												
課長クラス以上	100.0	33.3	10.8 (100.0)	(91.1)	(-)	(0.4)	(3.0)	(-)	(0.8)	(17.3)	66.5	
係長クラス	100.0	28.3	9.9 (100.0)	(91.5)	(10.3)	(13.2)	(11.0)	(-)	(-)	(2.2)	71.2	
役職なし	100.0	35.0	12.4 (100.0)	(72.5)	(6.3)	(16.4)	(2.9)	(-)	(3.7)	(13.9)	65.0	
< 勤 続 年 数 >												
1 年 未 満	100.0	17.9	4.4 (100.0)*	(100.0)*	(-)*	(-)*	(-)*	(-)*	(-)*	(-)*	82.1	
1 年 以 上 2 年 未 満	100.0	33.7	4.9 (100.0)	(79.8)	(12.5)	(-)	(11.0)	(-)	(-)	(9.3)	66.3	
2 年 以 上 3 年 未 満	100.0	22.5	8.3 (100.0)	(95.0)	(8.7)	(0.0)	(-)	(-)	(15.1)	(1.5)	77.5	
3 年 以 上 5 年 未 満	100.0	32.1	12.1 (100.0)	(94.3)	(-)	(5.7)	(5.4)	(-)	(0.5)	(5.6)	67.9	
5 年 以 上 10 年 未 満	100.0	37.9	13.5 (100.0)	(66.8)	(4.8)	(9.2)	(0.3)	(-)	(1.0)	(29.1)	62.1	
10 年 以 上 20 年 未 満	100.0	37.4	13.7 (100.0)	(76.5)	(10.3)	(26.2)	(8.3)	(-)	(3.6)	(7.5)	62.6	
20 年 以 上	100.0	33.4	13.0 (100.0)	(77.6)	(2.8)	(10.8)	(1.6)	(-)	(2.8)	(10.5)	66.2	
平 成 26 年 調 査 計 ³⁾	100.0	16.7	16.7 (100.0)	(78.3)	(2.9)	(18.2)	(3.2)	(0.2)	(0.7)	(10.7)	83.3	

注：（ ）内は不平や不満を伝えたことがある労働者に対する割合である。
平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。
1) 不平や不満の有無「不明」を含む。
2) 不平や不満の伝達方法「不明」を含む。
3) 平成26年調査は過去3年間（平成23年7月1日～平成26年6月30日；平成26年調査において以下同じ）についての結果である。
4) 平成26年調査は不平や不満の有無を調査していない。

【誤】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」32 ページ

II 調査結果の概要

(2) 不平や不満の内容

過去3年間に不平や不満を事業所等に伝えたことが「ある」労働者について、不平や不満の内容(複数回答)別にみると「日常業務の運営に関すること」46.6%(同53.8%)が最も多く、次いで「賃金、労働時間等労働条件に関すること」41.5%(同39.3%)、「人事(人員配置・出向、昇進・昇格等)に関すること」40.9%(同40.3%)などとなっている(第21表)。

第21表 不平や不満の内容別労働者割合(平成28年7月1日~令和元年6月30日の3年間)

区 分	不平や不満を伝えたことがある計	不平や不満の内容									
		日常業務の運営に関すること	人事(人員配置・出向、昇進・昇格等)に関すること	勤務延長・再雇用に関すること	教育訓練等に関すること	賃金、労働時間等労働条件に関すること	安全衛生に関すること	福利厚生に関すること	人間関係に関すること(パワハラを含む)	男女差別、セクハラに関すること	その他
計	100.0	46.6	40.9	6.8	18.0	41.5	12.7	14.0	34.9	7.2	9.4
< 性 別 >											
男	100.0	48.9	54.5	6.8	15.7	44.1	9.1	11.2	35.5	6.3	14.4
女	100.0	44.1	26.7	6.9	20.3	38.8	16.6	16.9	34.2	8.2	4.2
< 就 業 形 態 >											
正社員	100.0	48.6	47.6	3.6	14.7	40.4	12.4	13.8	35.8	5.7	9.7
パートタイム労働者	100.0	37.6	6.1	10.0	30.7	41.6	9.5	11.0	22.4	8.7	1.4
有期契約労働者	100.0	26.9	17.3	13.9	14.6	51.3	3.2	-	47.5	-	1.6
嘱託労働者	100.0*	52.1*	47.5*	70.3*	46.9*	60.9*	45.2*	45.2*	59.1*	45.2*	45.2*
< 役 職 >											
課長クラス以上	100.0	65.7	67.6	4.5	26.2	58.7	13.1	13.7	32.5	20.1	24.4
係長クラス	100.0	36.6	42.4	1.1	12.4	39.3	8.8	6.5	29.2	2.1	2.3
役職なし	100.0	44.5	35.2	8.4	17.3	38.4	13.4	15.5	36.4	5.5	7.6
< 勤 続 年 数 >											
1年未満	100.0*	24.0*	-*	-*	-*	52.6*	-*	-*	47.4*	-*	-*
1年以上2年未満	100.0	36.7	54.8	-	23.8	31.2	-	-	52.9	16.0	-
2年以上3年未満	100.0	86.7	31.8	-	58.2	12.3	-	-	12.4	-	-
3年以上5年未満	100.0	56.3	32.3	4.8	2.8	45.8	4.9	10.5	26.7	-	0.4
5年以上10年未満	100.0	37.8	49.9	12.0	22.9	49.2	12.8	20.2	41.8	12.2	19.2
10年以上20年未満	100.0	50.2	46.1	2.3	25.5	42.3	27.3	19.2	34.1	11.1	5.7
20年以上	100.0	42.1	32.5	11.3	3.0	37.0	2.6	8.5	33.0	1.1	12.1
平成26年調査計 ²⁾	100.0	53.8	40.3	7.0	9.7	39.3	8.2	11.4	33.1	4.0	6.3

注:平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。

1) 不平や不満の内容「不明」を含む。

2) 平成26年調査は過去3年間についての結果である。

【正】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」32 ページ

II 調査結果の概要

(2) 不平や不満の内容

過去3年間に不平や不満を事業所等に伝えたことが「ある」労働者について、不平や不満の内容(複数回答)別にみると「日常業務の運営に関すること」46.6%(同53.8%)が最も多く、次いで「賃金、労働時間等労働条件に関すること」41.5%(同39.3%)、「人事(人員配置・出向、昇進・昇格等)に関すること」40.9%(同40.3%)などとなっている(第21表)。

第21表 不平や不満の内容別労働者割合(平成28年7月1日~令和元年6月30日の3年間)

区 分	不平や不満を伝えたことがある計	不平や不満の内容									
		日常業務の運営に関すること	人事(人員配置・出向、昇進・昇格等)に関すること	勤務延長・再雇用に関すること	教育訓練等に関すること	賃金、労働時間等労働条件に関すること	安全衛生に関すること	福利厚生に関すること	人間関係に関すること(パワハラを含む)	男女差別、セクハラに関すること	その他
計	100.0	46.6	40.9	6.8	18.0	41.5	12.7	14.0	34.9	7.2	9.4
< 性 別 >											
男	100.0	48.9	54.5	6.8	15.7	44.1	9.1	11.2	35.5	6.3	14.4
女	100.0	44.1	26.7	6.9	20.3	38.8	16.6	16.9	34.2	8.2	4.2
< 就 業 形 態 >											
正社員	100.0	48.6	47.6	3.6	14.7	40.4	12.4	13.8	35.8	5.7	9.7
パートタイム労働者	100.0	37.6	6.1	10.0	30.7	41.6	9.5	11.0	22.4	8.7	1.4
有期契約労働者	100.0	26.9	17.3	13.9	14.6	51.3	3.2	-	47.5	-	1.6
嘱託労働者	100.0*	52.0*	47.4*	70.3*	46.9*	60.9*	45.1*	45.1*	59.0*	45.1*	45.1*
< 役 職 >											
課長クラス以上	100.0	65.7	67.6	4.5	26.1	58.7	13.0	13.7	32.5	20.0	24.4
係長クラス	100.0	36.6	42.4	1.1	12.4	39.3	8.8	6.5	29.2	2.1	2.3
役職なし	100.0	44.5	35.1	8.4	17.3	38.4	13.4	15.5	36.4	5.5	7.6
< 勤 続 年 数 >											
1年未満	100.0*	24.0*	-*	-*	-*	52.6*	-*	-*	47.4*	-*	-*
1年以上2年未満	100.0	36.7	54.7	-	23.8	31.2	-	-	52.9	16.0	-
2年以上3年未満	100.0	86.7	31.8	-	58.2	12.3	-	-	12.4	-	-
3年以上5年未満	100.0	56.3	32.3	4.8	2.8	45.8	4.9	10.5	26.7	-	0.4
5年以上10年未満	100.0	37.8	49.9	12.0	22.9	49.1	12.8	20.1	41.8	12.2	19.1
10年以上20年未満	100.0	50.2	46.0	2.3	25.5	42.3	27.3	19.2	34.1	11.1	5.7
20年以上	100.0	42.1	32.5	11.3	3.0	37.0	2.6	8.5	33.0	1.1	12.1
平成26年調査計 ²⁾	100.0	53.8	40.3	7.0	9.7	39.3	8.2	11.4	33.1	4.0	6.3

注:平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。

1) 不平や不満の内容「不明」を含む。

2) 平成26年調査は過去3年間についての結果である。



【誤】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」33 ページ

II 調査結果の概要

(3) 不平や不満の伝達の結果

過去3年間に不平や不満を事業所等に伝えたことが「ある」労働者について、どのような結果が得られたかをみると「納得のいく結果が得られた」18.2%（同19.9%）、「検討中のような結果」24.5%（同17.9%）、「納得のいく結果は得られなかった」45.2%（同50.2%）となっている（第22表）。

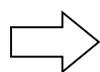
第22表 不平や不満の伝達結果別労働者割合（平成28年7月1日～令和元年6月30日の3年間）

（単位：％）令和元年

区 分	不平や不満を伝えたことがある計 ¹⁾	不平や不満の伝達結果			
		納得のいく結果が得られた	検討中のような結果である	納得のいく結果は得られなかった	その他
計	100.0	18.2	24.5	45.2	11.8
< 性 別 >					
男	100.0	14.5	30.4	42.4	12.6
女	100.0	22.1	18.4	48.0	11.0
< 就 業 形 態 >					
正 社 員	100.0	15.9	28.0	43.5	12.6
パートタイム労働者	100.0	32.4	12.2	45.9	8.2
有期契約労働者	100.0	4.2	0.3	81.8	13.3
嘱託労働者	100.0*	25.2*	12.2*	55.1*	7.6*
< 役 職 >					
課長クラス以上	100.0	15.6	33.3	40.6	10.6
係長クラス	100.0	21.8	26.7	40.1	11.4
役職なし	100.0	18.1	22.4	47.1	12.2
< 勤 続 年 数 >					
1 年 未 満	100.0*	2.2*	-*	97.8*	-*
1 年 以 上 2 年 未 満	100.0	7.3	31.0	58.5	3.3
2 年 以 上 3 年 未 満	100.0	58.4	22.5	16.1	3.0
3 年 以 上 5 年 未 満	100.0	20.8	22.8	48.2	8.2
5 年 以 上 10 年 未 満	100.0	18.4	19.7	46.7	14.5
10 年 以 上 20 年 未 満	100.0	16.4	37.8	32.5	13.2
20 年 以 上	100.0	14.6	14.8	57.7	12.9
平成26年調査計 ²⁾	100.0	19.9	17.9	50.2	11.0

注：平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。

- 1) 不平や不満の伝達結果「不明」を含む。
- 2) 平成26年調査は過去3年間についての結果である。



【正】「令和元年労使コミュニケーション調査報告」33 ページ

II 調査結果の概要

(3) 不平や不満の伝達の結果

過去3年間に不平や不満を事業所等に伝えたことが「ある」労働者について、どのような結果が得られたかをみると「納得のいく結果が得られた」18.2%（同19.9%）、「検討中のような結果」24.5%（同17.9%）、「納得のいく結果は得られなかった」45.2%（同50.2%）となっている（第22表）。

第22表 不平や不満の伝達結果別労働者割合（平成28年7月1日～令和元年6月30日の3年間）

（単位：％）令和元年

区 分	不平や不満を伝えたことがある計 ¹⁾	不平や不満の伝達結果			
		納得のいく結果が得られた	検討中のような結果である	納得のいく結果は得られなかった	その他
計	100.0	18.2	24.5	45.2	11.8
< 性 別 >					
男	100.0	14.5	30.4	42.4	12.6
女	100.0	22.1	18.4	48.0	11.0
< 就 業 形 態 >					
正 社 員	100.0	15.9	28.0	43.5	12.6
パートタイム労働者	100.0	32.4	12.2	45.9	8.2
有期契約労働者	100.0	4.2	0.3	81.8	13.3
嘱託労働者	100.0*	25.2*	12.2*	55.0*	7.6*
< 役 職 >					
課長クラス以上	100.0	15.6	33.3	40.6	10.6
係長クラス	100.0	21.8	26.7	40.1	11.4
役職なし	100.0	18.1	22.4	47.1	12.2
< 勤 続 年 数 >					
1 年 未 満	100.0*	2.2*	-*	97.8*	-*
1 年 以 上 2 年 未 満	100.0	7.3	31.0	58.5	3.3
2 年 以 上 3 年 未 満	100.0	58.4	22.5	16.1	3.0
3 年 以 上 5 年 未 満	100.0	20.8	22.8	48.2	8.2
5 年 以 上 10 年 未 満	100.0	18.4	19.6	46.7	14.5
10 年 以 上 20 年 未 満	100.0	16.4	37.8	32.5	13.2
20 年 以 上	100.0	14.6	14.8	57.7	12.9
平成26年調査計 ²⁾	100.0	19.9	17.9	50.2	11.0

注：平成26年調査は調査対象産業「宿泊業、飲食サービス業」のうち「バー、キャバレー、ナイトクラブ」を除外している。

- 1) 不平や不満の伝達結果「不明」を含む。
- 2) 平成26年調査は過去3年間についての結果である。